



真田の郷

まちづくり推進会議

坂口 純一 会長(前列左から2人目)

設立年月 平成29年7月

対象区域 真田地区自治会連合会区域
区域内世帯数: 4,120世帯
区域内人口: 9,800人
(令和4年11月1日現在)

主な構成団体 さなだ支え合い会議ほか13団体



住民自治組織でまちづくり

このコーナーでは、市内に設置済みの住民自治組織の活動をシリーズで紹介していきます。この組織は、一定の区域を範囲として、各種団体が参画・連携・協力し、防災や地域福祉など、単独の自治会だけでは対応が難しい課題の解決や地域の特色を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

組織づくりについて

私たち「真田の郷まちづくり推進会議」は、約2年間の協議を経て、やる気のある住民が集まる組織として発足しました。

〈みんなでつろう「心豊かな未来の真田」〉をスローガンに、当会の中長期計画「真田の郷まちづくり計画」をもとに、旧真田町という非常に広い範囲で活動・事業展開をしています。活動分野は、福祉部門、教育・子ども・文化部門、防災・防犯部門、自治・コミュニケーション部門、総務・広報部門の5つです。



主な活動内容を教えてください

防災・防犯部門では、防災部会を立ち上げ、講師を派遣して自治会単位での防災講習会や研修会を開催しています。特に今年度は、菅平ダム内部の見学会を行い、自治会長を対象に声がけをし参加していただきました。また、日頃から防災意識の高揚を図るためガイドブック「防災知恵袋」を作成し、関係団体と協力して高齢者を中心に配布しました。

総務・広報部門では、地域内から竹の繁茂の問題解決に取り組んでほしいと多くの要望を受けて、「竹活用事業」を発起して竹粉砕機を購入しました。現在は本格的な始動に向けて調整しているところです。また、当会の活動を知っていただくために、広報紙「さなぎ新聞」を年4回発行しています。地域の人々が交じり合って外との関係を結び合い、楽しめるプロジェクトをベースに地域を考えていきたいという思いを込めて編集しています。

その他、部門ごとに「おすそ分け会」や「わくわく体験学校」などを行い、参加者からは好評をいただいています。



冊子「防災知恵袋」



おすそ分け会



わくわく体験学校



竹粉砕機実演会

声をお寄せください!

当会は、住民が主体となって地域課題の解決や地域活性化に取り組み、地域の個性や特性が生かされたまちづくりを推進する住民自治組織です。

「地域でこんな困りごとがある」「地域内でこんなイベントがあれば盛り上がるのではないかなど、地域にお住まいの皆さんの声が、地域に必要とされる活動に繋がります。

どんなことでも声をお寄せください。

活動への思い、今後の展望などを教えてください

戦国武将・真田氏の発祥の地でもあり、貴重な自然が広がるこの真田地域を継続して盛り上げていくためには、地域づくりは誰かがやってくれるものではなく、一人ひとりみんなが関わることが大切であると感じます。

すべての活動に参加するのではなく、興味のある事業、イベントなどに参加していただくだけでも、地域づくりの活動につながります。

これからも多くの人・団体とのつながりを大事にしながら活動をしていきたいです。

真田の郷まちづくり推進会議



Facebook



Instagram

☎55・9422

市の人口(令和4年11月1日現在)

人口: 153,871人 男: 75,417人 女: 78,454人 世帯数: 69,220世帯



編集・発行 上田市

〒386-8601長野県上田市大手1-11-16

☎0268・22・4100 ☎0268・22・4131 ✉uedapr@city.ueda.nagano.jp

令和4(2022)年12月号(毎月16日発行)



アプリを通じて、市のお知らせをスマートフォンやタブレットからご覧いただけます。



この印刷物はグリーン購入法の基準を満たす紙と植物油インキを使用しています。